

リサイズ VOL.09



カレンダー

10月

11月

12月

株式会社長崎材木店 リフォーム事業部

NAGASAKI TIMBER CORP.

0120-30-0354

TEL 092-944-3003 FAX 092-943-6208

<http://www.howsetop.com>

支店

- 本社総合展示場
- 宗像店リフォームスタジオ
- 福岡西展示場
- 福岡南展示場
- (株)長崎材木店リアルエステート
- ランドシップカフェ

事業部

- 注文住宅事業部
- ログハウス事業部
- リフォーム事業部
- 不動産事業部
- ライフサポート事業部

△ プログ便り ~何でもご相談ください編~

屋根リフォーム

リフォームアドバイザーの西本です。お得意様『H様』より、飛び込み業者から屋根が悪いと指摘されたので見て欲しいとご依頼がありました。伺うと、棟の『のし瓦』が傾いて雨水が棟の中に入っていくようになっていました。H様にはご説明し納得していただきましたが、とても道路から判別がつく状態ではありません。恐らく飛び込み業者は手当たり次第に訪問しているようです。H様には梅雨明けに工事をさせて頂く事になりました。屋根の事、何でもご相談ください。



▲棟です。

リフォームアドバイザー
西本 公平

福祉用具レンタル研修

ハンディマンの江崎です。今回は福祉用具レンタル研修写真を紹介させていただきます。当社でも福祉用具をご利用者様に提供できるように現在、研修等を受けまして準備中です。写真は天井、壁、床等にビス固定せずに使える手摺です。固定しないので取り外しも簡単で、レンタルできる商品です。以上の商品は本当に一部なので、これからどんどん紹介できればと思います。



ハンディマン
江崎 健太

マンションリフォーム

こんにちは!設計の田川です。無事、仕上げ工事まで完了し、仕上がりにはO様も満足していただいている様で、私も嬉しい限りです。以前は建具の調子も悪く使いづらかった玄関収納を、造り付けの収納にリフォームしました!使い方や収納する物に合わせて細かく割り付けがしてあるので、見た目スッキリ!使い勝手も良くなりました。現在は荷物の整理中ということで、全体的な所までお伝えできておりませんが…次回O様邸リフォームの全貌をご紹介したいと思います。

お庭のメンテナンス

こんにちわ。ハンディマンの立石です。先日、宗像市在住のY様邸に伺いました。内容は、草取りと剪定作業でした。今回で4回目となります。いつもお声掛け頂き有難うございます。今後とも宜しくお願ひいたします。



ハンディマン
立石 兆孝



リフォームアドバイザー
田川 昭彦

『宗像店リフォームスタジオ』閉店に関しましてのお知らせ

この度、OBのお客様のフォローを本社と一元化する事で、より充実したサービスの向上を目指し、宗像店を閉鎖することとなりました。長い間お世話になりました。宗像店のお客様にも、これまで以上のアフターフォローをさせていただきますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



ARIZONA 二階堂のOB様訪問 「二人の生活を豊かにする、趣味を活かしたくつろぎの空間」 ～家づくりの本取材風景～

福津市
O様邸



毎日使う空間だからこそ、より
生活しやすくするために今回リフォームを行った福津市のO様邸。
恥ずかしがり屋のご夫婦のご要望で、
今回は顔出しNGですが、気さくな
ご主人と気品ある奥様のご協力のもと、賑やかな取材となりました。



ARIZONA 二階堂
広告会社勤務。広告も、人生も、
まだ半人前。雨の日も風の日も
“ARIZONAの元気印”として
常々奮闘中。

今回のリフォーム ご提案のポイント！

- ①広い空間を残しながら個室をより使いやすく。
- ②寒かったお風呂に追い炊き機能を。
- ③台所と食卓の空間を明るく。
- ④アイデアを活かした収納スペース。



設計の田川さんはいつも笑顔。
私も見習わないと感じます。



梁を利用した間接照明が、室内を明るく照らしていました。



窓からは福津イオンがハッキリと見える、利便性と景観の良いマンションです。



ソファーにゆったりと座り、晩酌をしながら大好きなソフトバンクの応援をしていました。とご主人は話されていました。



みんな真剣に最終チェックと取材です！



パシャリ！



『家づくりの本』では次ページの
ように掲載されました！

O様、色々なご無理なご注文にも笑顔でご対応いただき、誠にありがとうございました！

開放的になったリビング。ソファに座ってバルコニーを眺めると、目の前に小さな庭が広がっているかのよう



緑と風が似合うナチュラルなわが家へ 気持ちまでイキイキ、日々はより楽しく

リノベーション
Renovation Works 03

長崎材木店 リフォーム事業部



Oさんのお住まい
福津市

- ・キッチンを明るく、新しくしたい。
- ・お風呂に追い焚き機能がほしい。
- ・個室と収納を充実させたい。
- ・広い空間を活かした間取りに。



建具や収納扉は白い壁に映える濃茶で統一。造作の収納棚の上には奥様のリクエストで空間を設け、緑の鉢植えを置けるように配慮されている



マンション特有の梁を利用して、広くなったリビングには間接照明を設置。暗くなりがちな廊下側を明るく演出

22年前に購入したマンションは見晴らし抜群。窓から入る心地いい風は家の中を回遊しながら、これまでも家族の暮らしを優しく見守ってくれてきた。ご夫妻がそんな愛しい我が家の中を回遊しながら、これまで5年ほど前のこと。その想いをじっくりと温め、昨年の5月に「長崎材木店」へ。「大工さんの手仕事を大事になさっている」と感じた同社にリノベーションを託した。

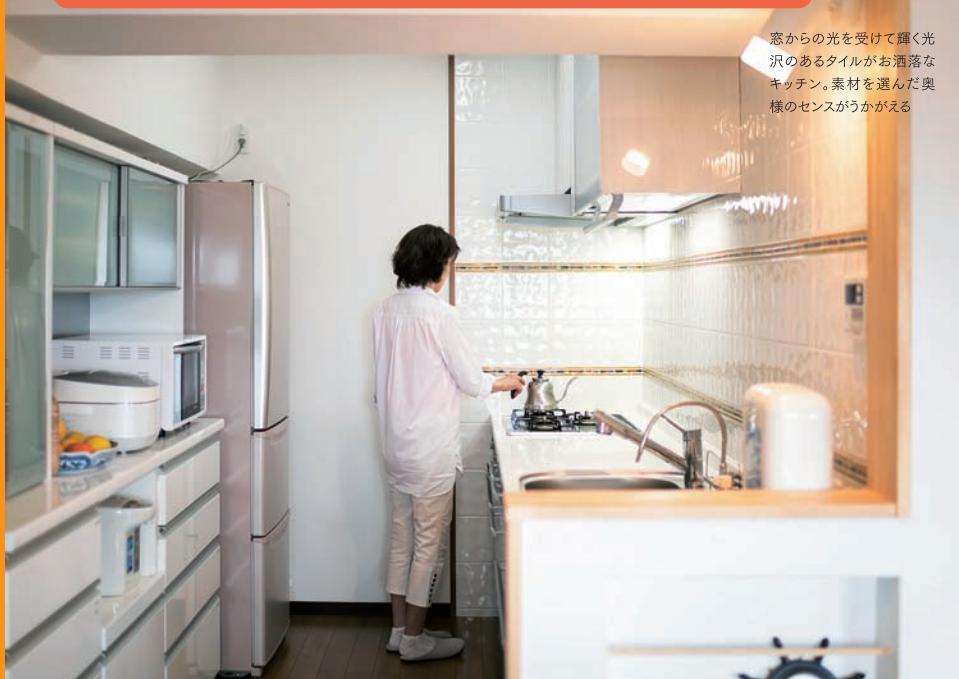
「人の想いって一度ではなかなか伝わらないものですね。でも長崎材木店の担当の方は時間を惜しまず、熱心に私たちの話を聞いてくださいました。コミニケーションを取る時間をいただけて本当に感謝しています」。完成した新しい住まいは「120%の出来栄え」と笑顔でおふたりに語る。以前にも増して家全体が広く、明るくなつたと感じているそうだ。

「とても風通しのいい空間なので、夏もほとんどクーラーいらず。家中の扉を風の影響を受けにくい引き戸に変えていただきたおかげで、動線まで良くなりましたよ。新しいリビングになってバルコニーで育てているグリーンもよく見えるようになります。植物を育てる楽しみが増えましたね」。目線の先に瑞々しい緑が広がるリビングで、おふたりは微笑む。

コミニケーションの時間を大事にしてくれたことに感謝

22年前に購入したマンションは見晴らし抜群。窓から入る心地いい風は家の中を回遊しながら、これまでも家族の暮らしを優しく見守ってくれてきた。ご夫妻がそんな愛しい我が家の中を回遊しながら、これまで5年ほど前のこと。その想いをじっくりと温め、昨年の5月に「長崎材木店」へ。「大工さんの手仕事を大事になさっている」と感じた同社にリノベーションを託した。

「人の想いって一度ではなかなか伝わらないものですね。でも長崎材木店の担当の方は時間を惜しまず、熱心に私たちの話を聞いてくださいました。コミュニケーションを取る時間をいただけて本当に感謝しています」。完成した新しい住まいは「120%の出来栄え」と笑顔でおふたりに語る。以前にも増して家全体が広く、明るくなつたと感じているそうだ。



窓からの光を受けて輝く光沢のあるタイルがお洒落なキッチン。素材を選んだ奥様のセンスがうかがえる



東南に位置するご主人の個室。以前はすべて畳の空間だったが、畳は一部だけにし、PCテーブルを置けるフローリングに



上／LDK全景。20年来使い続けてきた愛着ある家具もしっかりと馴染む。右／奥様の個室。収納部分も使いやすく変身。朝の清々しい日差しに包まれて目ざめも快適



ご主人の個室の半分は畳敷きに。就寝用のマットを折りたたまずに出し入れできる間口の大きな押入れもこだわりのひとつ



新しく、使いやすくなった水回り。特にバスルームは念願の追い焚き機能が備わり、ゆったり入浴が楽しめるようになった



「特に思い入れがあったのはキッチンですね」と奥さま。できるだけ明るい雰囲気と願ったのはもちろん、ご自分の家のスタイルに合わせてより使いやすいように、細かい部分の設計にもこだわったそう。生まれ変わったキッチンは光沢のある大きめのタイルが洒落た印象。間に挟んだオレンジ色のガラスタイルがダイニングの椅子の生地と調和して、双方の空間に心地いい一体感が生まれた。

「主婦にとってキッチンは一日でいちばん長くいる場所。自分なりに使いやすい配置やサイズを考え、カタチにしてもらいました」。キッチンに合わせて購入なさった白い家電も、

空间にとてもよくマッチしている。「家のなかがきれいになると、気持ちまでイキイキしてきますよね。思い切ってリノベーションして、本当に良かった。愛着のある家だから、これからも大事にしなくちゃね」。ご結婚から40年、ますます人生を謳歌するおふたりにとって、新しい住まいは心身をリフレッシュさせてくれる場所である。まだわが家の変身ぶりを見ていない独立なさったお子さまもきっと驚き、そして心から喜んでくれるにちがいない。

自分流のこだわりを反映し 新しく使いやすくなつた家

「特に思い入れがあったのはキッチンですね」と奥さま。できるだけ明るい雰囲気と願ったのはもちろん、

ご自分の家のスタイルに合わせてより使いやすいように、細かい部分の設計にもこだわったそう。生まれ変わったキッチンは光沢のある大きめのタイルが洒落た印象。間に挟んだオレンジ色のガラスタイルがダイニングの椅子の生地と調和して、双方の空間に心地いい一体感が生まれた。

「主婦にとってキッチンは一日でいちばん長くいる場所。自分なりに使いやすい配置やサイズを考え、カタ

チにしてもらいました」。キッチンに合わせて購入なさった白い家電も、



木彫りが趣味の奥様。家中に飾られた様々な作品は、新しい家のインテリアの要

COMPANY DATA

長崎木材店
リフォーム事業部
福岡県古賀市天神5-10-5

連絡先
0120-30-0354
HPアドレス
www.howsetop.com



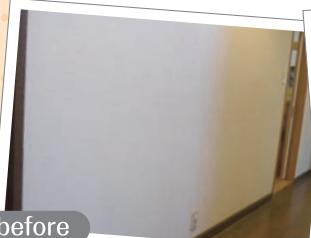
PICK UP ハンディマンの事例紹介コーナー

ライフサポート課
ハンディマン

手摺取り付け工事

「足腰が弱くなったので、手摺を取り付けたい。」とお問い合わせを頂き、手摺取り付け工事をしました。希望の高さに取り付け、つかみやすくK様も大変喜んで頂きました。K様ありがとうございました。

after



before



どんなことでもお気軽にお問い合わせください!

◎ライフサポート課 ハンディマン

TEL.0120-30-0354

編集後記

数寄者。

お世話になります。長崎です。

最近、はまっているのが戦国の茶の湯の世界。利休、古田織部、小堀遠州etc…。侘び寂び、数寄者、へうげもの、歌舞伎者、キレイ寂び。色々書物を読んでいく



と、本当に面白い。当時の戦国の武将は美の世界に置いてもこぞって己の美を追求表現していたものでした。それぞれが特徴のある兜や

甲冑を作ったりそこに各々が家の家紋を染め抜いたり自分の城や茶室を造ったりと…。実は美の追求者だったのです。

当時の「美」に於いては利休を頂点とする「侘び寂び」の世界。ちなみに利休の前は唐物を中心とする華美な「美」。「侘び寂び」とは分かりやすく言うと、枯れた渋さ、更に言うと経年美化、年を経るごとに美しくなる。はて!これってうち



レンジフード取り替え

「レンジフードの音がうるさくて吸い込みも弱いから取り替えてほしい。」と問い合わせを頂き、レンジフードを取り替えました。工事後「サイズもピッタリで音も吸い込みもバツリ!」とコメントを頂きました。H様ありがとうございました。

before



after



△△(キリトリ線)△△

**OB様
限定
割引チケット**

障子貼り替え1枚無料券

有効期限／2013年10月1日(火)～12月14日(土)

の家にもあてはまるのかな?
私たちの作る家は「きれい寂び」かな。決して華美ではないが凛として美しい、そして寂びれば寂びる程、なお美しい。

反対にログハウス事業部の方の家の美は「ラフ寂び」。ただの粗野ではなく計算され尽くしたラフさ。同じく寂びれば寂びる程、なお美しい。「きれい」と「ラフ」、相反する要素であるが根っこにはしっかりどちらとも「美」が内包されている。



さて、戦国の武将大名に於いて利休の世界観を体得し自分の世界を構築したのが古田織部。世に「織部好み」なる言葉もできた当代一の数寄者。建築、作庭、陶芸、茶の湯と相当の数寄者。織部の様な美の追求者になりたいもの。

数寄者!といわれてみたいものです。



代表取締役 長崎 秀人